

# J R西日本あんしん社会財団主催のイベント概要

## 主催事業

### ・第1回連続講座「『いのち』を考える」

東日本大震災や台風 12 号の被害といった未曾有の事態が生じ、悲嘆・喪失による心の傷のケアやサポートの重要性が強く認識されていることを踏まえ、死や悲嘆・グリーフケアはもとより、多様な観点から「いのち」に焦点を当てた連続 10 回にわたる講座を開講しています。

【講座日時】(毎週水曜日の 18 時半～20 時)

5月9日	柏木 哲夫(金城学院学院長、淀川キリスト教病院名誉ホスピス長) 「死にざまこそ人生～「ありがとう」と言って逝くための10のヒント」
5月16日	窪寺 俊之(聖学院大学大学院教授、元関西学院大学神学部教授) 「スピリチュアリティ考～癒しをもとめて」
5月23日	鎌田 東二(京都大学こころの未来研究センター教授) 「むすびと無常：日本人のいのち観～神道と仏教と神仏習合文化を手がかりに」
5月30日	早瀬 昇(社会福祉法人大阪ボランティア協会常務理事) 「悲しみに向き合う市民の関わり」
6月6日	林田 吉司(あしなが育英会東北事務所長) 「あしなが育英会東北事務所の活動の報告」
6月13日	上野 創(朝日新聞東京本社販売局首都圏第1部次長、「がんと向き合って」著者) 「がんと向き合って～患者となった1記者の経験から」
6月20日	永田 萌(イラストレーター、絵本作家) 「希望を描く」
6月27日	山形 謙二(神戸アドベンチスト病院院長) 「死を生きる：ホスピス医療の現場から」
7月4日	西村 隆(A L S 患者、「神様がくれた弱さとほほえみ」著書) 「あまりにも弱いいのちを生きて～A L S 患者のまなざし」
7月11日	若林 一美(立教女学院短期大学学長、ちいさな風の会世話人) 「悲しみを通して見えること」

【場 所】関西国際大学尼崎キャンパス大講義室(尼崎市潮江1丁目3番23号 JR尼崎駅北口とデッキ直結)

### ・救急フェア～見につけよう救命処置～

A E Dの使用や心肺蘇生法、駅の非常ボタン等を気軽に体験できるイベントを消防等の協力のもと、西日本旅客鉄道株式会社との共催で開催しています。特に平成 24 年度は大阪府・京都府・兵庫県内の J R 各駅だけでなく和歌山駅、奈良駅など広範囲で開催を予定しています。

日時	場所
6月2日(土) 13時～15時半	J R三ノ宮駅
6月16日(土) 13時～15時	J R和歌山駅

開催日程につきましては、財団ホームページにおいてお知らせしています。



5/19(土)三田駅での様子

## 助成事業

### ・第3回東日本大震災に関する活動助成

東日本大震災の発生から1年が経ち、近畿2府4県を起点に被災地、被災者への長期的な支援を継続していくために、3回目の活動助成の募集を行った結果、56件の応募があり、現在審査選考中です。

【募集締切】4月13日(金)必着

【助成先決定】6月中旬頃決定 決定の際には、改めてプレス発表いたします。

## 《お知らせ》

### ホームページをリニューアルしました。

各セミナーや助成事業のプレス内容や実施概要のほか、各種情報を開示しております。

URL: <http://www.westjr-anshin-f.jp/> アドレスに変更はございません。

### ブログを新たに開設いたしました。

各セミナーや助成事業の準備の様子などスタッフの日々の活動をお伝えしております。

URL: <http://www.westjr-anshin-f.jp/cp-bin/blogn/index.php>



(ホームページTOP画面)

## 公募助成先のイベント概要

### 子どものための水面安全レスキューサポーター養成講習会 《オーシャンゲート ジャパン》

乳児・小児、大人のダミー人形を用いて最新の応急手当や人工呼吸法を学ぶほか、プールや海洋でのレスキュー技術、サポート方法が習得できる講習会を開催します。

【日 時】平成24年6月9日(土)、7月7日(土)  
各日とも10時～17時半

【場 所】白崎海洋公園  
(和歌山県日高郡由良町大引 960-1)

最寄駅 JR 紀伊由良駅下車タクシー乗車15分(最寄駅より送迎相談可)

【対 象】どなたでも参加可(特に保護者をはじめ水に関係する屋内、野外活動に携わる方)

【定 員】12名(最小催行人数3名以上)

【参加費】4,200円(現地施設使用料、器材使用料など)

【申込み方法】FAX又はメールにて事前申込み



**NPO法人オーシャンゲート ジャパン**(担当:福田)

大阪市中央区西心斎橋2-18-6 アベニュー心斎橋704

TEL:06-6212-6277

FAX:06-6212-6277

E-mail:oceangate@fancy.ocn.ne.jp

http://www.oceangatejapan.com/

### 日本レスキュー協会 見学会 《日本レスキュー協会》

緊急時に十分な活動ができるよう災害救助犬の認知度向上を図るため、模擬瓦礫等を利用した災害救助犬の訓練の様子を公開します。また、当財団からの助成金により育成されている災害救助犬の成長や訓練の過程の紹介のほか、セラピードッグとの交流ができます。

【日 時】平成24年6月10日(日)、7月8日(日) 各日とも9時～11時半

【場 所】認定NPO法人日本レスキュー協会  
(兵庫県伊丹市下河原2-2-13 最寄駅 JR 北伊丹駅下車徒歩10分)

【対 象】どなたでも参加可 参加無料

【定 員】40名

【申込み方法】電話又はメールにて事前申込み



**認定NPO法人日本レスキュー協会**(担当:倉田、堀)

兵庫県伊丹市下河原2-2-13

TEL:072-770-4900

FAX:072-770-4950

E-mail:info@japan-rescue.com

http://www.japan-resucue.com

### ボランティア学習会 《神戸定住外国人支援センター》

福島県の子どもの一時保養事業の実施に向け、スタッフやボランティアの方々に対する学習会を開催します。

【日 時】《 》平成24年6月16日(土) 18時～20時 「放射能が子どもに与える影響」

《 》平成24年7月13日(金) 18時～20時 「ボランティアオリエンテーション」

【場 所】NPO法人神戸定住外国人支援センター

(兵庫県神戸市長田区若松町4-4-10 アスタクエスタ北棟501 最寄駅 JR・地下鉄駅下車徒歩3分)

【対 象】福島県の子どもの一時保養事業に携わるスタッフ・ボランティアの方々

【定 員】20名 参加無料

【申込み方法】メールにて事前申込み〔 先着順 〕

**特定非営利活動法人神戸定住外国人支援センター**(担当:志岐)

兵庫県神戸市長田区若松町4-4-10 アスタクエスタ北棟502

TEL:078-612-2402

FAX:078-612-3052

E-mail:kfc@social-b.net

http://www.social-b.net/kfc

## 台風 12 号被災地応援事業～マッサージと音楽でリフレッシュ～ 《つれもて和歌山》

視覚障害者の方々が、今年の台風 12 号の被災地の方々に、ボランティアでマッサージや音楽演奏などを行います。  
(視覚障害者の方々のボランティア参加を促す活動にもなっています。)

【日 時】平成 24 年 7 月 14 日(土)、15 日(日)

【場 所】和歌山県古座川町

《 》14 日:月の瀬温泉 ぼたん荘 (和歌山県東牟婁郡古座川町月の瀬 881-1

最寄駅 JR 古座駅下車タクシー乗車 10 分)

《 》15 日:社会福祉法人高瀬会 古座川園ほか (和歌山県東牟婁郡古座川町高瀬 353

最寄駅 JR 古座駅下車タクシー乗車 20 分)

【対 象】《 》14 日:どなたでも参加可 参加無料

《 》15 日:特別養護老人ホーム入居者等

【定 員】なし

【申込み方法】《 》申込み不要

《 》は、施設入居者等が対象のため一般の方の申し込みは受け付けておりません。

つれもて和歌山(担当:山崎)

和歌山市島橋東ノ丁 12-4

TEL: 090-5132-7268

E-mail:h\_yamasaki28@yahoo.co.jp

## 奈良救急医療懇話会 市民公開講座『子どもの事故と予防』

- 救命の第一歩は周りにいる人から...最初の救命処置法 -

《近畿大学医学部奈良病院小児外科》

子どもの死亡原因の 1 位である「不慮の事故」から如何にして子どもを守るか。また事故に遭遇した場合、大人たちは何をすべきか。有事の際に、躊躇することなく行動するための市民公開講座を開催します。

【日 時】平成 24 年 7 月 21 日(土) 14 時～16 時

【場 所】奈良県新公会堂 (奈良県奈良市春日野町 101 最寄駅近鉄奈良駅下車徒歩 20 分)

【対 象】どなたでも参加可 参加無料

【定 員】20 名

【申込み方法】FAX 又はメールにて事前申込み〔先着順。後日、参加証を発送します。〕

近畿大学医学部奈良病院小児科(担当:大割)

奈良県生駒市乙田町 1248-1

TEL:0743-77-0880

FAX:0743-77-0890

E-mail:pedsurg@nara.med.kindai.ac.jp